

森林組合様・林業従事者様に
パナソニック エレクトリックワークス創研からのご提案

SDGsや脱炭素社会対応に向けて

PDCAで林業経営改革

～経営活性化と持続可能な森づくりのために～

日本の国土の約70%を占める森林の有効活用が求められている今、伐期を迎えた杉、桧の有効活用と経営効率の改善が課題となっています。森林組合様・林業従事者様の体質課題や仕事改革の改善活動、伐採後の植林を、早生樹と共生する林業のマーケットイン取り組みで短いサイクルの経営化を目指し、経営活性化につながるお手伝いをさせていただきます。

■ご支援プロセス

I. 現状値の診断

- ヒヤリングと体質評価チェックリストで課題を見つける

期間 1回

費用 75,000円(税込) / 回

2. 改善活動の実施

- 事業利益の確保、積み上げのためのPDCAの進め方
- 業務基準書等のマニュアルを作成して、人材育成に活用
- 独自で稼げる事業への取り組みを作りだす
- ビジョンと経営方針・事業戦略を作成する

期間 半日 / 1回・月
×6ヶ月

費用 220,000円(税込) / 回

3. 改善活動実施後の体質評価チェックリストの改善度提示

- 再度体質評価を行い、活動以前のチャートと比較する
- 残る課題を次年度に活動として取り組む

期間 半日 / 1回・月
×3ヶ月(隔月)

費用 220,000円(税込) / 回

4. 次年度フォロー

- 前年度実施した活動の定着と今年度の推進状況を確認する

【講師プロフィール】

中ノ森 哲朗 氏



1972年松下電工株式会社(現 パナソニック株式会社)入社。
住設建材部門でデザイン、商品企画・開発を担当。その後、購買、海外開発部長を務め、海外20カ国との調達購買、アジアへの販売などに従事。
また、インドネシア、マレーシアの合板ビジネスや早生樹ビジネスを担当し、早生樹の活用と輸入および森林への植林活動にも力を注ぐ。
イタリア・ミラノで、住宅建材設備用部材会社の社長として事業運営に携わった後、定年退職を経て、現在は、パナソニック エレクトリックワークス創研株式会社でコンサルタントとして活躍中。

【主な支援分野】

- 事業戦略、方針管理の推進支援
- 商品開発、市場拡大戦略の推進支援
- 資材、商材購買戦略の推進支援
- 交渉力の実践力アップ支援
- ものづくり改革と人材育成支援
- 木材・木質材料活用のものづくり支援
- 海外人脈・ルート情報による有利購買、商品開発、営業開発支援
- 森林組合の体質改善支援

ほかにも、全国各地の地域ごとに担当の講師を配置し、対応いたします。

お問い合わせ パナソニック エレクトリックワークス創研株式会社

九州研修所
担当:久保山・吉村

TEL. 092-523-9654

支援を実施した森林組合様の事例

体質改善の実施状況



現状分析



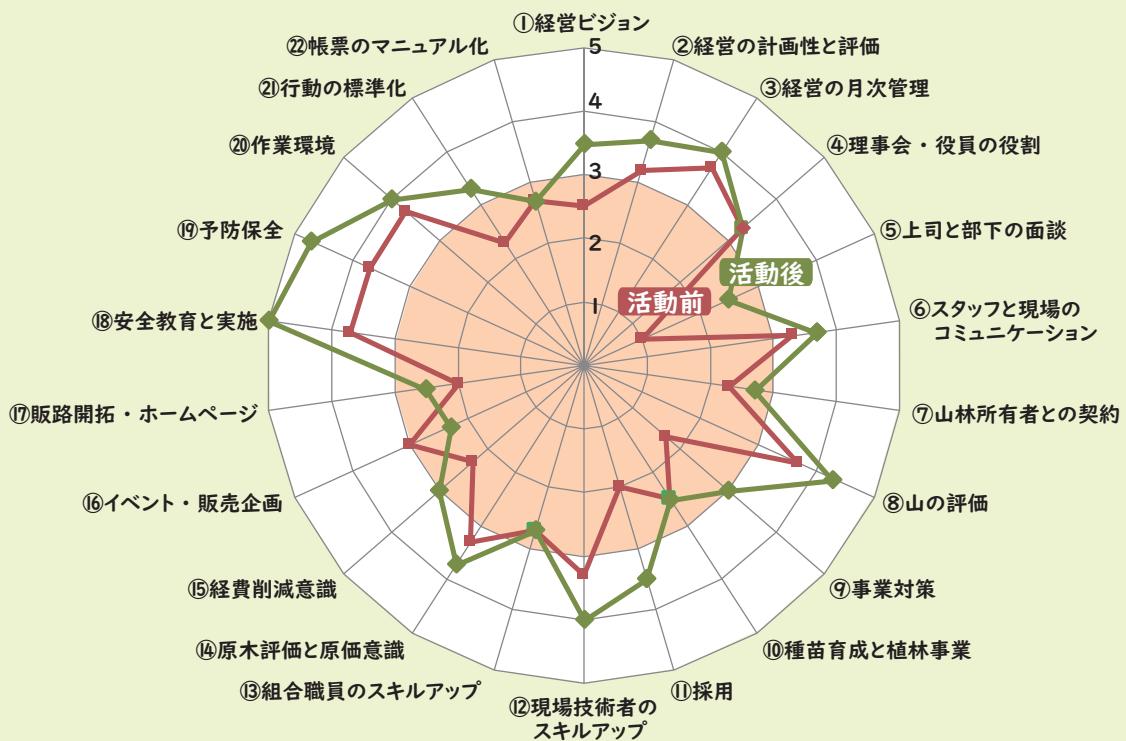
現場活動の把握



現場技術者の勉強会

体質改善のビフォア&アフター 支援開始からフォロー終了時点での変化

「体質評価チェックリスト」で改善の効果を見える化



活動の成果

1. 事業利益改善のための森林整備事業、利用事業等の課題抽出と対策の打ち方が向上
2. PDCA の上手な回し方とコミュニケーションが向上
3. 山林所有者との整備契約の効率化と、再植林のアドバイスを実施
4. 理念・ビジョン・中長期経営計画と重点施策を立案
5. 自前活動による利益向上活動を推進（ホームページ開設・随時更新、活動のチラシを作成）
6. 組織体制と職務基準書、現場作業手順書等のマニュアルを整備
7. 現場技術者、職員へのモチベーション、スキルアップ研修実施による意識改革
8. パワーポイント、エクセルを使った資料の見える化でプレゼンが向上 など